

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	「IgG4 関連疾患の診断基準並びに治療指針の確立を目指した研究」
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学保健管理センター 松井 祥子
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 1989年4月1日から2023年3月31日の間に、富山大学附属病院 第一内科で診療を受けたIgG4関連疾患と診断されたかた。</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 本研究によって、わが国のIgG4関連疾患の包括診断基準・臓器別診断基準の作成、改訂作業や治療指針の作成を行います。さらに疾患全体の包括的診療ガイドライン、重症度分類の策定、治療ガイドラインの作成や改訂も行います。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 診療で得られた臨床データを厚生労働省難治性疾患克服研究事業「IgG4関連疾患の診断基準並びに治療指針の確立を目指した研究」班において、収集・解析し、診療ガイドラインや治療ガイドラインの策定のための研究に用います。</p> <p><b>【研究期間】</b> 承認日 ~ 2023年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 厚生労働省難病情報センターへの公表および関連学会誌</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	過去の臨床データ、病理組織を収集しますが、富山大学付属病院のカルテに記載されている情報を用います。病理組織は、診断に使用した標本、プレパラートを使用します。所持する病院外に持ち出すことが必要な場合は、個人情報が含まれない形で持ち出します(プレパラートに個人情報が含まれている場合は新たに切片を切り出し、個人情報が含まれない形にします)
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	代表研究機関名：京都大学 大学院 消化器内科学講座 研究総括責任者：名誉教授 千葉 勉
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	千葉 勉 京都大学消化器内科名誉教授
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話：076-445-6911 FAX：076-445-6908 E-mail：smatsui@ctg.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学保健管理センター 松井祥子